

研究についてのお知らせ（情報公開文書）

～消化器内視鏡医の職場環境と働き方に関するアンケート調査～

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	
●研究の名称	消化器内視鏡医における職場の心理的安全性とバーンアウト・職業的充実感・ワークエンゲージメントの関連：多機関横断研究
●研究の対象	この研究は、2024 年に実施したアンケート調査にご回答いただいた、静岡県内 11 病院（以下、共同研究機関参照）に勤務する消化器内科医 99 名が対象です。
●研究の目的	近年、医療現場における「心理的安全性」（チームメンバーが対人的なリスクを恐れず自由に発言・質問・懸念表明ができるという職場環境）が、医師の燃え尽き症候群（バーンアウト）の予防や職業的なやりがい・充実感の向上に重要であることが注目されています。 本研究では、消化器内視鏡医を対象に、職場の心理的安全性・時間外労働・内視鏡業務割合が、バーンアウト・職業的充実感・仕事への意欲（ワークエンゲージメント）・生産性にどのように関連しているかを明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、内視鏡医の働き方改善に向けた科学的根拠を提供するものです。
●研究の期間	研究機関の長による実施許可日から 2027 年 12 月まで
●利用又は提供を開始する予定日	研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法	この研究では代表機関へ情報が提供されます。提供は、無記名アンケートの回答（個人を特定できない情報）を提供元機関の研究責任者が書留郵送の方法で行います。

≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫

●研究に使用する試料・情報

アンケートにご回答いただいた以下の情報を使用します。

- ・ 基本情報：性別、年齢層、専門資格、婚姻・被扶養状況
- ・ 業務情報：月間時間外労働時間、業務内容割合（内視鏡・外来・入院など）
- ・ 心理的安全性に関する回答（職場でのリーダー・同僚・チームへの安心感に関する 19 項目）
- ・ バーンアウト・職業的充実感に関する回答（Professional Fulfillment Index, 16 項目）
- ・ 仕事への意欲に関する回答（ワークエンゲージメント尺度, 9 項目）
- ・ 生産性に関する回答（チーム生産性・個人生産性, 各 1 項目）

※いずれも無記名で収集した情報であり、特定の個人を識別することはできません。

試料：ありません

≪利用する者の範囲≫

●機関名および責任者名

研究代表機関：
 浜松医科大学医学部附属病院 山田貴教

共同研究機関：
 磐田市立総合病院 田村智
 浜松医療センター 金岡繁
 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院 聖隷浜松病院 細田佳佐
 JA 静岡厚生連遠州病院 高垣航輔
 菊川市立総合病院 二見肇
 藤枝市立総合病院 丸山保彦
 地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 大野和也
 静岡赤十字病院 杉山智洋
 静岡市立清水病院 窪田裕幸
 焼津市立総合病院 佐野宗孝

	富士宮市立病院 森雅史
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	
この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しません。	
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	
国立大学法人浜松医科大学	
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	
この研究では、無記名アンケートの回答情報を使用するため個人を特定することができず、情報の利用停止をすることができません。	
《資料の入手または閲覧》	
この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ご希望の場合は下欄の問い合わせ担当者にその旨をお伝えください。	
《情報の開示》	
研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、全体の結果を開示いたします。ただし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。なお、無記名調査のため、個人の回答結果を特定してお伝えすることはできません。	
《問い合わせ先》	
〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 部 署 名：医学部附属病院 光学医療診療部 担 当 者：（氏名：山田貴教） TEL：（ 053 435 2261 ） E-mail：（ takanori@hama-med.ac.jp ） 受付時間：平日 午前 9 時～午後 5 時（土日祝日・年末年始を除く）	